

産学連携を促進させることで、沖縄の産業振興をサポート!

教育・研究機関

1 沖縄科学技術大学院大学



沖縄に、自然科学系の世界最高の研究・教育水準を有し、国際的で柔軟性を持った大学院大学を設置することで、世界の科学技術の発展に寄与し、また、沖縄をアジア・太平洋地域の先端的頭脳集積地域として発展させ、その経済的自立を図ることなどを目的としている。



2 国立大学法人琉球大学



沖縄県唯一の総合大学であり、地理特性を活かした研究や、琉球・沖縄という独自の歴史及び社会・文化に基づく国際的な広がりのある研究の成果を地域社会及び国際社会に発信し、アジア・太平洋地域の中核的な教育研究拠点としての大学づくりを目指している。

法文学部、観光産業科学部、教育学部、理学部(数理科学科・物質地球科学科・海洋自然科学科)、医学部、工学部(機械システム工学科・環境建設工学科、電気電子工学科、情報工学科)、農学部(亜熱帯地域農学科、亜熱帯農林環境科、地域農業工学科、亜熱帯生物資源科学科)、及び大学院が設置されている。

3 国立沖縄工業高等専門学校

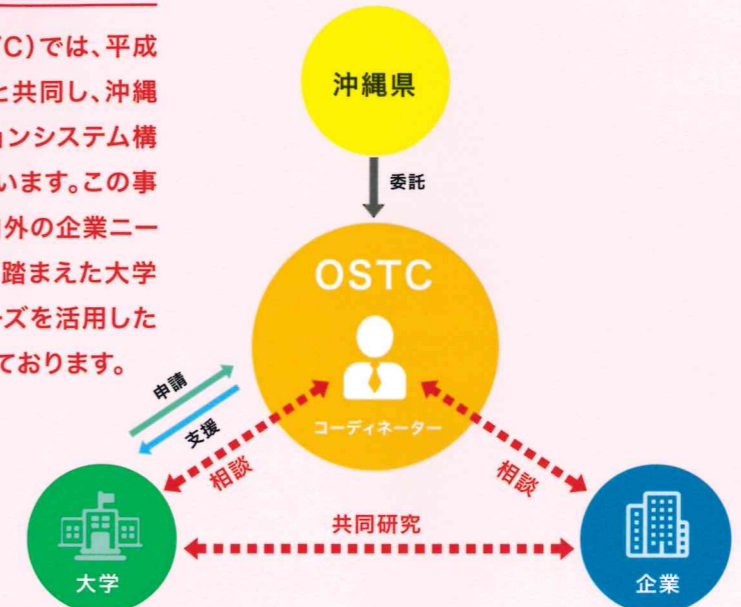


平成14年に設立された沖縄県初の高等専門学校。機械システム工学科、情報通信システム工学科、メディア情報工学科、生物資源工学科の本科4学科と各学科共通の教養科目を担当する総合科学科、本科卒業等の後に、さらに高度な専門教育を行う2年制の専攻科を置いている。

沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業(出口志向型研究支援業務)

県内外の企業と県内の大学等をマッチング

公益財団法人沖縄科学技術振興センター(OSTC)では、平成27年度から、琉球大学(産学官連携推進機構)と共同し、沖縄県から委託を受けて「沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業(出口志向型研究支援業務)」を実施しています。この事業は、本県の大学などが有する研究シーズと県内外の企業ニーズをマッチングする体制を構築し、企業ニーズを踏まえた大学などの基礎研究を支援することで、県内研究シーズを活用した新事業・新産業の創出を促進することを目的としております。



- 専門知識を持ったコーディネーターを配置し、企業が求める技術やニーズの聞き取りを実施。
- その企業のニーズを大学等に伝えて把握してもらう。
- コーディネーターが大学等の研究シーズなどを企業に対して紹介。そして共同研究に結び付けます。

1. 募集する研究テーマ: 企業ニーズを踏まえ、大学などが保有する研究成果、知的財産を活用し、新事業・新産業の創出に繋げることを目的とする基礎研究テーマ。
2. 対象分野: 医療、健康、環境、エネルギー、農林水産などの分野
3. 募集期間: 毎年4月頃及び8月頃
4. 支援対象: 県内大学など
5. 支援額: 1件あたり年間500万円以内
6. 支援件数: 1年あたり10件程度
7. 支援期間: 最長3年程度(ただし年度末に審査委員会による評価あり)

※企業が公募する際は、県内大学などの研究者を通して応募してください。
※OSTCには、研究シーズと県内外の企業ニーズと結びつける専門職員「コーディネーター」を配置しており、応募に当たっての相談に対応します。
※応募要件などの詳細、申請様式、申請方法などについては、OSTCのホームページに掲載しています。
※新規公募・継続については、国、県の予算成立を前提としております。



沖縄科学技術イノベーションシステム構築事業
(出口志向型研究支援業務)
〒904-2234 沖縄県うるま市字州崎5-1 沖縄バイオ産業振興センター215号室
TEL: 098-921-2500 URL: <http://www.ostc-okinawa.org/>